

五感を磨くこと

五感とは、「視覚」「聴覚」「触覚」「臭覚」「味覚」の五つの感覚です。これらの感覚は、幼少期のころから、様々な体験をとおして育っていきます。子供の発達段階に応じて、適切な体験をすることが大切となります。そもそも、人間は環境に大きく影響されやすく、人格形成においても重要な意味を持ちます。美しい風景を見る、美しい音を聞く、自然に多く触れるなどここハワイでできることはたくさんあると思います。多くの日本人は、それらの体験をしたく来布するわけです。また、味覚については、どうでしょう。日本では、秋になると旬の魚「さんま」(秋刀魚)を食べることが多いです。ただ、「魚の目が怖い」とか「魚の苦い所が嫌だ」という理由で食べられない子供がいます。舌には、「甘味」「辛味」「酸味」「苦味」などを感じるセンサーがあり、子供の頃に多く食べ物の味を経験することで味を分けられるようになっていわれています。古代の人は、色々な物の味を確かめ、嗅ぎ分けなどして、食料を確保しました。味覚や臭覚が敏感でなければ、命を保つことができなかつたのでしょう。日本では、「食育」という学習に取り組んでいます。「食育」とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てることです。特に朝食をしっかり摂ることを推奨しています。様々な研究結果から、朝食を摂ることが、身体的・精神的に良い影響があることがわかってきているようです。健康は、食べ物によって維持されます。将来にわたって、食べる物を自分でコントロールできるようになってほしいと思います。大人も含めて「自分のからだに心をやさしく」が大切ですね。



【お知らせ】

☆事務所の閉局 5月29日(火) ※5月28日(月)メモリアルデーのため

☆授業料引き落とし 6月11日(月)ですので、準備をお願いします。

＜今週の日本語は＞

① 次の四字熟語には、すべて同じ漢字が入ります。何という漢字でしょう。

画 (が) 賛 (さん) blow one's horn

問 (もん) 答 (とう) ask oneself a question

② <なぞなぞコーナー>

カメとラクダとサイが買い物をしています。何をかうのでしょうか。

(ヒントは、カタカナだけ読むと)

③ <方言コーナー>

交通標語に書かれていた言葉「うぬうぬど」の意味は次のどれでしょう。

「うぬうぬど けんどわたれば ひがれるど」(青森県)

わたると車にひかれてしまいますよ

①うっかりしていると ②のんびりしていると ③いそいでいると

下記の答えがわかった人は、校長先生に伝えてください。

※正解した人には、日本のシールをあげます。(限定一人一枚です。)

先週の答え「8画」「か」「おはこ(十八番)」でした。多くの子供たちが来てくれました。ありがとうございました。